



自衛隊栃木地方協力本部

大田原市自衛隊家族会宇都宮駐屯地等研修 ～自衛隊の理解を深める～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田1陸尉）は、9月26日（金）大田原市自衛隊家族会（会長 柴田典子氏）の宇都宮駐屯地及び筑波海軍航空記念館研修を支援した。

宇都宮駐屯地においては、資料館見学、装備品見学及び体験喫食を行った。特に体験喫食では「量が多くて、おいしい」とバランスの取れたメニューに感心していた。また、テーブルに置かれた献立表を見て「カレー、ラーメン、パスタ、魚...いろいろな種類の食材が提供されるのですね」との声が聞かれた。また、午後からの筑波海軍航空記念館においては、戦争の歴史を体感するとともに「命、平和の尊さ」について考える機会になり、充実した研修となった。

今回の研修について、柴田会長は「隊員の生活を知り、自衛隊の理解が深める事ができて大変よかった。研修を担当してくれた各関係者に感謝したい」と話してくれた。

大田原地域事務所は「今後も協力団体と連携し、募集広報の強化を図っていく」としている。

高等工科学校70周年記念行事参加して ～担当した学生の元気な姿に感激！！～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田1陸尉）は、9月28日（日）、高等工科学校70周年記念行事及び生徒説明会に対象者とその家族とともに参加した。

当日は、式典、観閲行進、装備品展示及び文化クラブの作品展示などが行われ、高等工科学校について認識を深める事が出来た。今年の受験につながる有意義なイベントとなった。

高等工科学校には、現在大田原管内から5名入校している。

3年生 渡引生徒（烏山中出身）
2年生 櫻井生徒（氏家中出身）

小林生徒（氏家中出身）
星生徒（小川中）

1年生 斎藤生徒（塩谷中出身）
当日、引率した担当広報官の平井1曹が、各人の激励に訪れると、各生徒たちは、「来るなら連絡くださいよ」「頑張つて訓練、勉強してますよ」と嬉しそうに答えてくれた。高等工科学校は、『人を成長させてくれる』学校だと改めて認識し、今後の募集活動に活かしたいと考えた。特に1年生の斎藤生徒は、5月に学校訪問に協力してくれている。短い期間で凛々しく成長し、5名の元気な姿に感動した。

大田原地域事務所は、「今後も、入校者に対しアフターフォローを継続していく」としている。

初めての面接指導 ～進路指導の先生から依頼～

自衛隊栃木地方協力本部大田原地域事務所（所長 松田1陸尉）は、9月30日（火）矢板高校進路指導の先生から依頼を受け、3学年の学生に対し面接指導を行った。

矢板高校担当広報官の豊田3陸曹は、8月に本部からの部内異動で大田原地域事務所広報官として勤務しており、今回が初めての面接指導となった。

面接指導では、「気を付け」や「礼」などの動作や発声練習を行うとともに、入室から退出までの一連の動作練習を行った。指導を受けた学生からは、「面接で大切なことがわかりました」「今日、教わったことを活かします」と好評を得た。

初めて指導にあたった豊田3陸曹は、学生が一生懸命学ぼうとする姿に「学生が成長する姿を感じることが出来ました」と話してくれた。

大田原地域事務所は「自衛隊を活用してもらい、学校との連携と信頼関係を強化し地域密着型の広報に邁進していくとともに、自衛隊で頑張りたいと話してくれた学生をフォローしていく」としている。